

Microsoft Azure AI Innovation Week

AI 時代だからこそ発揮される、Azure の真価を体感

2024年 12月9日 (月) - 12日 (木)

*公開日時点での情報です。今後の調整により変更の可能性がありますので、あらかじめご留意ください。



イベントの詳細：

- アジェンダの内容やスピーカーが変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- 開催形式はオンラインでの実施となります。事前収録の配信 または ライブ配信となります。
- 各日で開始時間が異なります。
 - ✓ Day 1：はじめての Azure については、お客様がご希望のセッションにご参加いただけるよう、セッションごとの事前登録が必要です。
 - ✓ Day 2：AI 活用とデータ分析基盤、Day 3：AI インフラ基盤、Day 4：アプリケーション開発とモダナイズーションについては、各日で事前登録が必要です。
- セッションの言語はすべて日本語です。



Microsoft Azure AI Innovation Week

Day 1 | 2024年12月9日(月) 11:00 - 18:00 はじめての Azure

- **Day 1 の事前登録：セッションごとに 事前登録 が必要です**
- **セッション対象者：** Azure を初めて利用するビジネス・テクノロジー意思決定者、IT エンジニア、教育機関の IT 担当者、システム管理者、運営や管理に関与する方々
- **セッション概要：**

このトラックでは、クラウドの基本概念を分かりやすく解説し、Azure がどのようにビジネスの効率化をサポートするかを紹介します。初めて Azure に触れる方でも安心して参加できる内容で、サービス設定から移行ガイド、コスト管理のポイントまで実践的なチュートリアルを提供します。中堅・中小企業および教育機関向けにフォーカスした Azure のご活用シナリオ・導入事例の紹介を通じて、組織の成長につなげるためのヒントを得られるセッションです。

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報
11:00-11:45	初級	<div>Session ID : 101</div> <div>これから始める Azure 入門 ～ ビジネスとクラウドとの関係から紐解く [初めての Azure シリーズ]</div> <div>参加対象者：Azure を初めて利用するビジネス・テクノロジー意思決定者、ITエンジニア</div> <div>Azure を使い始めたいけれど、「何から手をつけたらいいかわからない」「基本をしっかりと学びたい」と感じている方に向けた入門セッションです。このセッションでは、Azure の基本的な概念や仕組み、実際にどのように活用できるのかをわかりやすく紹介します。これから Azure を使い始める方が、最初に押さえておきたい重要なポイントをしっかりと理解できる内容です。</div> <div>✓ このセッションで学べること：</div> <div><ol style="list-style-type: none">1. Azure の基本概念とその活用方法: Azure とはどのようなクラウドサービスなのか、そしてどのような場面で使えるのか、基本的な機能を学びます。IT業務やビジネスへの具体的な活用例を交えて説明します。2. クラウドの利点と Azure のメリット: クラウドを使うことで得られるコスト削減や業務の効率化などのメリットについて解説します。特に Azure が他のクラウドサービスと比べてどう優れているかもご紹介いたします。3. Azure の主要サービスの全体像: 仮想マシンやAIツールなど、Azureが提供する様々なサービスの全体像を理解し、ビジネスや技術的なニーズに応じた適切なサービス選びができるようになります。</div> <div>本セッションでは、Azure の基本をしっかりと理解できる内容となっています。これにより、Azure を活用する際の基礎知識が身につきます。Azure の活用をスムーズに始めるために、ぜひご参加ください。</div> <div><div>小杉 靖 日本マイクロソフト株式会社 コーポレートソリューション事業本部 Azure & AIプラットフォーム統括本部 統括本部長</div></div> <div>事前登録はこちら： https://msevents.microsoft.com/event?id=522373161</div>
12:00-12:45	初級	<div>Session ID : 102</div> <div>[教育機関向け] クラウド活用による業務改善とコスト削減 [初めての Azure シリーズ]</div> <div>参加対象者: 教育機関のIT担当者、システム管理者、運営や管理に関与する方々</div> <div>このセッションでは、教育機関が Azure を含むクラウドサービスを活用して、どのように業務を効率化し、コストを削減する具体的な方法を学びます。業務効率化の具体例としては、Azure を活用した業務プロセスの自動化や一元管理する手法を学び、日々の業務がどのように効率化されるかを理解します。</div> <div>さらに、クラウドを活用することで実現できるコスト削減の戦略や、予算管理を最適化するための効果的なアプローチについても解説します。クラウド導入時に考慮すべきポイントや、費用対効果を最大化するためのヒントも交え、教育機関におけるクラウド活用のメリットを深く掘り下げます。</div> <div>このセッションを通じて、教育機関の皆様がクラウドを活用し、業務効率を向上させながらコストを削減するための知識と実践的なアプローチを習得できます。ぜひご参加ください。</div> <div><div>宮川 麻里 日本マイクロソフト株式会社 コーポレートソリューション事業本部 SMC & DS インテリジェントクラウド技術本部 Digital Technology Specialist</div></div> <div>事前登録はこちら： https://msevents.microsoft.com/event?id=708438308</div>



Microsoft Azure AI Innovation Week

Day 1 | 2024年12月9日(月) 11:00 - 18:00 はじめての Azure

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報
13:00-13:45	初級	<div>Session ID : 103</div> <div>[教育機関向け] 教育のデジタル化を実現するデータ活用の力 [初めての Azure シリーズ]</div> <div>参加対象者: 教育機関のIT担当者、システム管理者、運営や管理に関与する方々</div> <div>このセッションでは、教育機関がデータを活用して、業務のデジタル化を進める方法について学びます。近年、教育現場では、効率的な運営や教育の質向上が求められており、データの利活用はその鍵となります。具体的には、データをどのように収集し、分析し、実際の業務に応用するかについて解説します。教育機関が抱える課題を解決するためには、デジタル化を進めるだけでなく、その過程で得られるデータを効果的に利用することが重要です。このイベントでは、データ活用がどのように教育機関の運営をサポートし、業務の効率化や教育の向上につながるかを具体的に説明します。</div> <div>✓ このセッションで学べること： 1. データ活用の基本: 教育機関でのデータ活用の重要性や基礎知識を理解します。 2. 業務の効率化: データを活用して業務をどのように効率化できるか、具体的な方法を紹介します。 3. 教育の向上: データを利用して教育内容や学習体験を改善するための実践的な手法を学びます。</div> <div>この機会に、教育のデジタル化とデータ活用について一緒に考えてみましょう。</div> <div><div>藤井 宏明 日本マイクロソフト株式会社 コーポレートソリューション事業本部 Digital Specialist (Data, Apps & AI)</div></div> <div>事前登録はこちら： https://msevents.microsoft.com/event?id=4011558196</div>
		<div>Session ID : 104</div> <div>クラウド上のリソース管理入門 [初めての Azure シリーズ]</div> <div>参加対象者：Azure を初めて利用するビジネス・テクノロジー意思決定者、ITエンジニア</div> <div>パブリッククラウドサービス（IaaS、PaaS）の基本的なリソース管理について、初心者の方にもわかりやすく紹介します。このセミナーでは、VM のパッチ管理、バックアップ、監視などの基本から、Azure Arc を活用してオンプレミスや他社クラウドのリソースを一元管理する方法まで、具体的なメリット（たとえば、運用コストの削減や業務効率の向上）をお伝えします。これにより、異なるプラットフォーム間での資源の一貫性を保ちつつ、運用の効率を高めることができます。</div> <div>クラウド導入を検討されている方にとって、効率的なリソース管理のポイントを学ぶ絶好の機会です。さらに、このセミナーでは最新のトレンドを踏まえたベストプラクティスの紹介や、リソース管理の具体的な方法も解説します。適切なバックアップ戦略や自動化ツールの活用方法など、実践的なアプローチを提供し、ビジネスの成長を支えるクラウド戦略を構築するための知見を得ることができます。</div> <div><div>河辺 隆暁 日本マイクロソフト株式会社 デジタルカスタマーサクセス本部 Sr Digital Cloud Solution Architect</div></div> <div>事前登録はこちら： https://msevents.microsoft.com/event?id=434462511</div>



Microsoft Azure AI Innovation Week

Day 1 | 2024年12月9日(月) 11:00 - 18:00 はじめての Azure

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報
15:00-15:45	初級	<div>Session ID : 105</div> <div>Azure セキュリティ入門 ～ ゼロトラストとクラウドの真実 [初めての Azure シリーズ]</div> <div>参加対象者：Azureを初めて利用するビジネス・テクノロジー意思決定者、ITエンジニア</div> <div>「クラウドは危険」という常識を再考し、実際のセキュリティリスクとその対策について解説します。さらに、オンプレミス環境の限界が明らかになる中、ゼロトラストアーキテクチャを基盤としたセキュリティ強化策の基本を学びます。このセッションでは、特にサーバーやアプリケーションのセキュリティ強化に焦点を当て、アクセス制御、暗号化、監視体制の強化など、クラウドにおける安全性を高める具体的な手法を紹介します。実例を交え、最新の脅威に対する対策も提示し、安心してクラウドを利用できる知識を提供します。</div> <div>✓ このセッションで学べること：<ol style="list-style-type: none">クラウドの実際のセキュリティリスクとその対策ゼロトラストアーキテクチャの基本概念と適用方法アクセス制御・暗号化・監視体制の強化手法</div> <div><div>津郷 晶也 日本マイクロソフト株式会社 コーポレートソリューション事業本部 SMC & DS インテリジェントクラウド技術本部 Digital Technology Specialist</div></div> <div>事前登録はこちら： https://msevents.microsoft.com/event?id=1246049939</div>
16:00-16:45	初級	<div>Session ID : 106</div> <div>事業改善につながるデータ基盤プロジェクト、成功の鍵！ [初めての Azure シリーズ]</div> <div>参加対象者：Azureを初めて利用するビジネス・テクノロジー意思決定者、ITエンジニア</div> <div>今日、データは単なる情報ではなく、組織の「戦略的資産」として捉えられています。迅速かつ効果的なビジネス意思決定を行うには、正確なデータの活用が不可欠です。市場の変化を的確に把握し、競争優位を築くため、データは客観的かつ実践的なツールとして、あらゆるビジネスプロセスを支えています。しかし、データ活用には、技術的な課題や組織の変革が必要になることも多くあります。</div> <div>このセッションでは、データ活用における主要な課題と、それを乗り越えるための効果的な仕組みや組織文化の重要性に焦点を当て、Microsoft Cloud を活用したベストプラクティスを交えた具体的な実践方法をご紹介します。ビジネス意思決定者の皆様が、データ主導型の組織を構築し、競争力を強化するための具体的なアイデアと実践的な手法を得られる内容となっています。</div> <div><div>水上 ひろき 日本マイクロソフト株式会社 コーポレートソリューション事業本部 インテリジェントクラウド技術本部 Digital Technology Specialist</div></div> <div>事前登録はこちら： https://msevents.microsoft.com/event?id=2846168757</div>
17:00-17:45	初級	<div>Session ID : 107</div> <div>生成 AI 入門 ～ 生成 AI をビジネスで活用するための基礎知識 [初めての Azure シリーズ]</div> <div>参加対象者：Azureを初めて利用するビジネス・テクノロジー意思決定者、ITエンジニア</div> <div>このセッションでは、生成 AI のビジネス活用に関する基本的な知識から具体的な活用方法まで、詳しくご紹介いたします。生成 AI は、コンテンツ生成やプロセスの自動化を通じて、さまざまな業界に革新をもたらしています。具体的には、AI 技術の基本的な仕組みから、ビジネスにおける実用的な応用例、そして事業開発における戦略的な考え方を探ります。また、Microsoft が提供するサポート体制についても詳しくご説明し、生成 AI の導入と活用に向けた具体的な支援内容をご案内いたします。</div> <div>このセッションに参加することで、生成 AI をビジネスにどのように活用できるかの具体的なイメージを得ることができます。</div> <div><div>斉藤 功平 日本マイクロソフト株式会社 コーポレートソリューション事業本部 SMC & DS インテリジェントクラウド技術本部 Digital Technology Specialist</div></div> <div>事前登録はこちら： https://msevents.microsoft.com/event?id=2871624813</div>



Microsoft Azure AI Innovation Week

Day 2 | 2024年12月10日(火) 12:00 - 18:00 AI 活用とデータ分析基盤

- Day 2 の事前登録はこちら：<https://msevents.microsoft.com/event?id=21451426835>
- セッション対象者：ビジネス・テクノロジー意思決定者、データサイエンティスト、データエンジニア
- セッション概要：

このトラックでは、生成 AI を含む最新の AI 技術と、それを支えるデータ分析基盤および高度なデータ分析の重要性について紹介します。日本市場での AI 活用事例に加え、技術選定や導入時の課題、そしてデータ分析によってビジネス競争力を強化するための実践的なアプローチについても解説します。また、AI の成功には不可欠なデータ基盤の整備方法を学び、データの収集、分析、活用の方法を通じて、より正確な意思決定やパフォーマンス向上を実現するヒントを具体的に提供します。これにより、貴社の AI 戦略とデータ活用をさらに推進するための重要な知見が得られます。

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報	
12:00-13:00	中級	Session ID : 200	
		[Keynote] 企業成長を加速するマイクロソフトのAI戦略と実践 AI 時代において、マイクロソフトがどのように新たなビジネスチャンスを生み出し、企業の成長を支援しているかを具体的に紹介します。また、急速に進化する AI 技術の中で、マイクロソフトが掲げる革新的な戦略や未来へのビジョンについても、実際の導入事例やベストプラクティスを交え、わかりやすく解説いたします。ビジネスの変革を加速させるための AI 活用法を、具体的なシナリオとともにご覧いただけます。	
		 岡崎 禎 日本マイクロソフト株式会社 執行役員 常務 クラウド & AIソリューション事業本部長	 大森 彩子 Microsoft Corporation Asia AI Global Blackbelt Technical Specialist
		 久保 智成 日本マイクロソフト株式会社 クラウド & AI ソリューション事業本部 Azure 技術本部 インフラテクノロジー スペシャリスト	
13:00-13:45	中級	Session ID : 201	
		Azure AI の未来を探る：最新アップデートとトレンド技術の全貌 このセッションでは、Azure AI の最新アップデートとトレンド技術を詳しく解説します。特に、Azure AI General Update、Ignite での Azure AI 関連のアップデートや Advanced RAG、GraphRAG、multi-agents、MaaS、fine-tuning、Custom SLM など、直近のアップデートを網羅的に紹介します。これにより、AI 技術の最新動向と、それがどのようにビジネスに革新をもたらすかを具体的に理解していただけます。皆様のご参加をお待ちしております。	
		 榎並 利晃 日本マイクロソフト株式会社 Director of Microsoft Innovation Hub Tokyo	 金光 大樹 Microsoft Corporation Asia AI Global Blackbelt Solution Specialist
14:00-14:45	中級	Session ID : 202	
		AIが変える金融 - 最新トレンドと実践事例 AI 技術の進化に伴い、金融機関における AI の活用が急速に進んでいます。本セッションでは、最新の AI 活用トレンドを紹介し、金融業務の変革について考察します。さらに、来る AI Agent 時代に金融機関に求められる要件や備えるべきポイントについて具体的に解説します。AI Agent の導入がもたらす業務効率化や顧客体験の向上など、多岐にわたるメリットを理解し、実践的な導入戦略を学びましょう。	
		 小田 裕也 日本マイクロソフト株式会社 金融サービス事業本部 銀行・証券本部 AI Transformation Lead	



Microsoft Azure AI Innovation Week

Day 2 | 2024年12月10日(火) 12:00 - 18:00 AI 活用とデータ分析基盤

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報	
15:00-15:45	中級	<div>Session ID : 203</div> <div>Microsoft Fabric update</div> <div>Microsoft Fabric は、次世代のビジネス革新を支える統合型 AI 対応の分析プラットフォームです。オープンでガバナンスに基づき、企業の意思決定を加速する強力なツールを提供します。私たちは、業界を変革するイノベーションをお客様やパートナーの皆様にお届けできることを嬉しく思っています。</div> <div>Fabric CAT および Fabric Insider が、これまでの成果と AI 時代における Fabric の重要性をお伝えし、貴社の変革を加速させる方法をご紹介します。また、Fabric Community Conference Europe 2024 と Microsoft Ignite 2024 で発表された最新の「What's New」と「What's Next」をお届けします。</div> <div><div></div><div>Jiayi Yang 日本マイクロソフト株式会社 クラウド & AI ソリューション 事業本部 Technology Specialist</div><div></div><div>Eiki Sui 日本マイクロソフト株式会社 Fabric CAT (Customer Advisory Team) Senior Program Manager</div></div>	
16:00-16:45	中級	<div>Session ID : 204</div> <div>AI Design for Retail & Consumer Goods</div> <div>～ 流通/小売業・消費財業界シナリオにおける生成 AI の活用とは ～</div> <div>生成 AI を社内の汎用的なチャットボットとして活用する事例が増えている中、新たなトレンドとして各業界特有のシナリオに特化した生成 AI エージェントが次なる活用方法として注目されています。流通小売業界においても、社内の業務効率化のみならず、お客様の購買体験のあらゆるタッチポイントに特化型生成 AI を活用し、より質の高いカスタマージャーニーと効率的なアプローチを築くことが、近い未来可能になってきます。流通小売業界における最新の動向や生成 AI を既に活用されているお客様事例をご紹介します。この特化型 AI としての活用が業界をどう変えるのか、Microsoft のテクノロジーがどのように支援可能なのか詳しくご説明いたします。</div> <div><div></div><div>藤井 創一 マイクロソフトコーポレーション リテール & コンシューマーグッズ日本担当 インダストリーアドバイザー</div><div></div><div>吉田 雄哉 日本マイクロソフト株式会社 Microsoft Innovation Hub シニア テクニカルアーキテクト</div></div>	
17:00-17:45	中級	<div>Session ID : 205</div> <div>生成 AI で加速する！2024年データアナリティクス革命</div> <div>～ Fabric & Databricks の Integrated Architecture で実現する最新鋭 AI レイクハウスの実力</div> <div>生成 AI の急速な進化に連動し、Microsoft Fabric と Azure Databricks の機能も増え、想像を超えるような最新機能もリリースされてきました。</div> <div>このセッションでは、DATA AI World Tour 2024 や Fabric Conference Europe 2024 での最新アップデートを交え、Fabric & Databricks の Integrated Architecture で実現する最新鋭の AI レイクハウスの特徴を解説します。AI & Data ドリブンの意思決定を支えるための新しいアプローチを紹介するだけでなく、エンタープライズ企業にて良くある課題 (Data Governance / Performance Scalability / AI/BI Dashboard / Generative AI workload) を解決するための機能をご紹介します。</div> <div>また、今後予定しているセミナーやイベントのご案内もございます。最新の AI Analytics Architecture で実現できる効果を具体的に理解し、実践的に体感できる特典もありますので、ぜひともご参加頂けましたら幸いです。</div> <div><div></div><div>武田 雅生 日本マイクロソフト株式会社 クラウド&AIソリューション事業本部 データプラットフォーム統括本部 テクノロジー スペシャリスト</div><div></div><div>小谷 尚太郎 氏 データブリックス・ジャパン株式会社 Partner Solutions Architect</div></div>	



Microsoft Azure AI Innovation Week

Day 3 | 2024年12月11日(水) 13:00 - 18:00 AI インフラ基盤

- Day 3 の事前登録はこちら：<https://msevents.microsoft.com/event?id=31970756614>
- セッション対象者：ビジネス・テクノロジー意思決定者、IT管理者、ITアーキテクト、インフラエンジニア
- セッション概要：

このトラックでは、クラウドへの移行戦略と AI トランスフォーメーションの最新アプローチを紹介します。迅速に変化に対応し、コストをコントロールし、AI 活用をはじめとするイノベーション推進に適したパフォーマンス、セキュリティ、ガバナンスの整備を実現する方法としてクラウド移行や基盤整備のアプローチを改めて詳しく解説します。また、レガシーシステムや仮想化基盤、新しいワークロードの実装における最新の技術選択やモダナイゼーションの進め方についても触れ、具体的な成功事例を交えて紹介します。参加者は、これらの情報を基に、自社のインフラ戦略に活用できる知見を得ることができます。

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報
13:00-13:45	中級	<div>Session ID : 301</div> <div>AI-Ready Infrastructure 概要 ～ AI の価値を最大化するデータ、セキュリティ、ガバナンスへの包括的な取り組み</div> <div>生成 AI アプリは、OpenAI をはじめとする大規模言語モデルのAPIを呼び出すだけで簡単に構築できます。一方で、生成 AI の実証実験から脱却できないお客様が多いのが実情です。AIの価値を最大化するためには、組織内の既存のデータをどう活用するのか、また、セキュリティやコスト管理、ガバナンスといった面も含めた包括的な検討が必要です。こちらでは、こういった包括的な実装ができるインフラ環境 “AI-Ready Infrastructure” について、ポイントとなる技術的要素をお話します。このセッションが、AI 活用の次の一手を検討中の皆様へのヒントになれば幸いです。</div> <div><div>福原 毅 日本マイクロソフト株式会社 クラウド & AI ソリューション事業本部 インテリジェントクラウド統括本部 Azure 技術本部 本部長</div></div>
14:00-14:45	中級	<div>Session ID : 302</div> <div>生成 AI 特有のセキュリティ上の脅威に対応する Microsoft Defender for Cloud</div> <div>生成 AI アプリでは、1) 学習データやユーザー プロンプトに結果が大きく依存、2) 自然言語の利用、3) 結果が一意でない、といった従来のアプリと異なる点があります。このため、従来と違う攻撃への対処が必要です。Defender for Cloud では、Azure AI で提供されるプロンプト シールド機能と統合し、生成 AI 特有の脅威から、アプリを保護します。また、AI セキュリティ態勢管理機能を、Azure AI だけでなく、AWS Bedrock にも提供します。こちらでは、これら Defender for Cloud の AI ワークロードに対するセキュリティ機能について紹介します。</div> <div><div>沖 綾乃 日本マイクロソフト株式会社 クラウド & AI ソリューション事業本部 インテリジェントクラウド統括本部 Azure 技術本部 インフラテクノロジスペシャリスト</div></div>



Day 3 | 2024年12月11日(水) 13:00 - 18:00 AI インフラ基盤

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報	
15:00-15:45	中級	Session ID : 303	
		<p>SAP × Microsoft × 富士通がもたらす RISE の新たな価値創出 ～ AI 活用でユーザーエクスペリエンスを最大に ～</p> <p>SAP Joule と Microsoft Copilot が統合することで、企業ユーザーにとって最高のエンタープライズ体験をもたらすと言われています。</p> <p>このセッションでは、企業における基幹の業務基盤を担う両社が、AI 時代においてどのようにパートナーシップを強化し、プロダクト統合を進めているか、最新のアップデート状況をご紹介します。</p> <p>また、SAP × Microsoft × 富士通がタッグを組み提供する「RISE with SAP プレミアムサプライヤー」について、これらもたらす新たな価値創出をご紹介します。</p>	
		 <p>金田 誠富 日本マイクロソフト株式会社 クラウド & AI ソリューション事業本部 インテリジェントクラウド統括本部 SAPスペシャリスト</p>	 <p>飯倉 大輔 氏 富士通株式会社 グローバルビジネスアプリケーション事業本部 SAP事業部 マネージャー</p>
16:00-16:45	中級	Session ID : 304	
		<p>事例紹介付き：PoC で終わらないための生成 AI 活用インフラ構築 ～ Azure 利用基盤によるアジリティとコントロールの両立 & Microsoft のご支援 ～</p> <p>最新のAIサービスの活用は、新たなビジネスチャンスや価値を生み出します。これらのサービスは容易に使い始められることが多い一方で、本番環境ではより厳しい要件に見合った設計が必要となります。</p> <p>このセッションでは、Microsoft の CAF にアラインしながら、本番稼働に耐えられるシステムにするための Azure AI 活用基盤の設計ポイントを紹介し、セッション後半では、先日の Microsoft Ignite でもとりあげられたお客様の生成 AI 利用事例について、インフラ観点をふまえてお話しします。また、AI 活用基盤に向けたマイクロソフトによるご支援メニューを合わせて紹介します。</p>	
		 <p>石塚 航希 日本マイクロソフト株式会社 カスタマーサクセス事業本部 クラウド インフラ アーキテクト第二本部 クラウド ソリューション アーキテクト</p>	 <p>檜山 伊佐斗 日本マイクロソフト株式会社 カスタマーサクセス事業本部 クラウド インフラ アーキテクト第一本部 クラウド ソリューション アーキテクト</p>
17:00-17:45	中級	Session ID : 305	
		<p>クラウド時代のオンプレ活用術 5選 ～ AI/Copilot/IoT活用から最新仮想化基盤まで ～</p> <p>多くの企業がクラウドとオンプレミスの両方で IT を活用しています。そこで、AI カンパニーとなったマイクロソフトが生成 AI やクラウドサービス拡充と共に進めているのがオンプレミス/エッジとクラウドの融合です。</p> <p>このセッションでは、Adaptive Cloud アプローチから生まれた新しい IoT やオンプレミス/エッジでの AI 展開、これまでとは違う仮想化基盤と Copilot in Azure を使ったオンプレミス IT の運用 (WSUS 代替案も！)、さらには最新サーバー OS Windows Server 2025 から始まるクラウド課金などを解説します。</p>	
		 <p>高添 修 日本マイクロソフト株式会社 パートナー事業本部 パートナー技術統括本部 AI & Azure アーキテクト本部 シニア パートナーソリューションアーキテクト</p>	



Microsoft Azure AI Innovation Week

Day 4 | 2024年12月12日(木) 13:00 - 18:00 アプリケーション開発とモダナイゼーション







- **Day 4 の事前登録はこちら** : <https://msevents.microsoft.com/event?id=42721551669>
- **セッション対象者** : ビジネス・テクノロジー意思決定者、IT エンジニア、開発者、開発管理者、インフラ管理者、アーキテクト、技術責任者など
- **セッション概要** :
このトラックでは、Azure を活用したアプリケーション開発とモダナイゼーションの最新のアプローチを紹介します。Azure アプリ移行のメリットや、既存アプリケーションのモダナイゼーション手法について詳しく解説します。さらに開発者のエクスペリエンスを最適化し、生産性を向上させるための手法である Platform Engineering のご紹介、GitHub Copilot を活用した AI 支援開発の実例も取り上げます。具体的な成功事例を通じて、参加者はアプリ開発のベストプラクティスを学び、自社の開発戦略に役立てる知見を得ることができます。

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報
13:00-13:45	中級	Session ID : 401 トヨタ自動車から学ぶ、マルチエージェントコパイロットの構築方法 参加対象者 : ビジネス・テクノロジー意思決定者、ITエンジニア このセッションでは、トヨタ自動車のパワートレーン開発において、マルチエージェントを利用した開発補助環境の構築事例をご紹介します。エンジニアは開発時に約 15% の調査工数を使っており、自動車の開発が拡大していくためその時間は年々増加を続けています。そこで、調査工数の削減を実現するために、ベテランの知識を利用した AI エージェントの開発を行いました。これらのエージェントを連結させることで、課題に対して多角的にアドバイスを得られる仕組みを構築しています。これを社内で O-beya システムと呼んで開発を行っています。このシステムにより、設計者はより高いレベルの開発が行えるようになることが期待できます。 ✓ このセッションで学べること : AI アプリケーションの先進的事例
		<div>畑崎 恵介 マイクロソフト コーポレーション Digital & App Innovation グローバルブラックベルト - アジア App Innovation ソリューションスペシャリスト</div> <div>宮坂 航亮 日本マイクロソフト株式会社 クラウド&AIソリューション事業本部 アプリケーション開発営業本部 ソリューションスペシャリスト</div>
14:00-14:45	中級	Session ID : 402 プラットフォームエンジニアリングと最新の開発者向けプラットフォームの動向 参加対象者 : 内製化を進めている企業のアプリ開発者と開発管理者、開発環境を整備するインフラ管理者 このセッションでは、開発を効率化する考え方の一つとして、プラットフォームエンジニアリングの概念から Azure でどのようなサービスが関係してくるかを、ご紹介します。加えて、地球最大の開発者向けのプラットフォームとして存在している GitHub の最新の動向として、10 月に開催された GitHub Universe 2024 で発表された注目すべき新しい機能や注目の高かったセッションについて紹介します。 ✓ このセッションで学べること : 1. プラットフォームエンジニアリングの概要 2. プラットフォームエンジニアリングに関連する Azure サービス 3. GitHub の最新のアプリ開発サービス
		<div>上野 肇 日本マイクロソフト株式会社 クラウド&AIソリューション事業本部 アプリケーション開発営業本部 ソリューションスペシャリスト</div>




Microsoft Azure AI Innovation Week

Day 4 | 2024年12月12日(木) 13:00 - 18:00 アプリケーション開発とモダナイゼーション

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報
15:00-15:45	中級	<div>Session ID : 403</div> <div>LLM 統合で進化するアプリケーション ～ LLM を組み込んだアプリケーションの開発法 ～</div> <div>参加対象者： Azure OpenAI Service と連携するアプリケーションの開発を目指すエンジニア (システム開発者、アーキテクト、技術責任者など)</div> <div>テクノロジーの進化が加速する中、ChatGPT や Copilot のようなツールで LLM（大規模言語モデル）の力を体感し、「自分のアプリケーションにもこの革新的な技術を組み込みたい」と考えるサービス開発者は増えています。しかし、自然言語生成という特性から、その統合は一筋縄ではいきません。このセッションでは、Azure OpenAI Service を活用した次世代 LLM アプリケーションの構築方法を詳しく解説します。最前線で活躍するエンジニアやアーキテクトを対象に、アプリケーションへの実装方法について、デモを交えて紹介します。特に Function Calling や JSON Mode といった最新機能を活用し、開発現場での具体的な適用方法を学びます。さらに、コンテンツフィルターの効果的な活用法や、Prompt を用いたプロンプト管理手法を各開発フェーズでどのように適用するかも解説します。</div> <div>このセッションに参加することで、LLM を活用した革新的なアプリケーション開発の新たな可能性を発見し、実践的な知識を手に入れることができます。</div> <div>✓ このセッションで学べること：<ul style="list-style-type: none">1. Azure OpenAI Service をチャット形式意外でアプリケーションに組み込む場合のプラクティス2. ツールを使用したプロンプトの管理方法3. Azure OpenAI Service コンテンツフィルター機能の概要</div> <div><div>土田 純平 日本マイクロソフト株式会社 カスタマーサクセス事業本部 App Innovationアーキテクト統括本部 App Innovationアーキテクト第二本部 クラウドソリューションアーキテクト</div></div>
16:00-16:45	中級	<div>Session ID : 404</div> <div>Copilot Stack で実現する効率的/効果的なアーキテクチャーへのお客様の取り組み</div> <div>参加対象者： Microsoft クラウド (Azure や Power Platform等) で AI アプリケーションを構築する組織の ビジネス・テクノロジー意思決定者、ITエンジニア</div> <div>クラウド上で生成 AI アプリケーションを構築する際には、爆発的に増加するユーザー部門からの要求に対して応える迅速性、複数のプロジェクトを効率的に管理/運用する為の管理効率性、生成 AI 特有のハルシネーションを抑止したり、組織が求める形で回答出力をさせるカスタマイズ性が求められます。このセッションでは実際に Microsoft クラウドを活用して生成 AI アプリケーションを構築されたお客様をお招きし課題と対処法をお話頂きます。これから生成 AI を活用したアプリケーションやサービスを構築される方、既に開発/運用をされており効率的、効果的な設計/運用方針を模索されている皆様が対象に具体的なお客様ストーリーを元にアプローチ方法をご紹介します。</div> <div>✓ このセッションで学べること：<ul style="list-style-type: none">1. 生成 AI アプリケーション/サービスを開発する際に重要な設計コンセプト “Copilot Stack” の概要、並びに実際に設計に落とした際にどのような構成になるのかご説明します。2. 生成 AI アプリケーション/サービスを開発する際に課題となる “精度” に対するアプローチをご紹介します。3. 複数の生成 AI アプリケーション/サービスを管理する際に課題となる “管理性” に対するアプローチをご紹介します。</div> <div>このセッションでは、Microsoft クラウドサービスを活用しどのようにお客様が効率的、効果的にサービス開発/運用をされているのかをご紹介します。実際にお客様が取り組まれた事例を元に、クラウドサービスカットではなくリアルな課題カットで体系的に学習頂けますので是非ご参加下さい。</div> <div><div><div>小島 貴行 氏 西日本旅客鉄道株式会社 デジタルソリューション本部 システムマネジメント部 SaaS・AIソリューション 兼 DX人材開発室 課長</div></div><div><div>稲垣 つかさ 氏 西日本旅客鉄道株式会社 デジタルソリューション本部 システムマネジメント部 SaaS・AIソリューション 兼 DX人材開発室</div></div><div><div>朝倉 佑貴 氏 NTTコムウェア株式会社 NTT IT戦略事業本部 事業企画部 企画部門 担当課長</div></div><div><div>殿村 貴司 氏 NTTコムウェア株式会社 NTT IT戦略事業本部 事業企画部 企画部門 共通技術担当 スペシャリスト</div></div><div><div>大矢 隆晟 日本マイクロソフト株式会社 カスタマーサクセス事業本部 App Innovationアーキテクト統括本部 App Innovationアーキテクト第一本部 クラウドソリューションアーキテクト</div></div></div>



Day 4 | 2024年12月12日(木) 13:00 - 18:00 アプリケーション開発とモダナイゼーション

開催時間	Level	セッション/スピーカー情報
17:00-17:45	中級	<div>Session ID : 405</div> <div>生成 AI で変革する既存システム</div> <p>参加対象者：既存システムの改善・最適化を検討しているITエンジニア、システム開発者、アーキテクト、技術責任者</p> <p>生成 AI を既存のシステムに取り入れたいが、「どこから手をつけたら良いかわからない」「既存システムでの活用方法を具体的に知りたい」と感じている方に向けたセッションです。生成 AI を活用して既存システムをどのように変革できるのか、その具体的なポイントや手法を分かりやすくご紹介します。新規開発とは異なる、既存システムならではの生成 AI 活用のポイントを理解していただける内容です。</p> <p>✓ このセッションで学べること：</p> <ol style="list-style-type: none">生成 AI マイグレーションとモダナイゼーションの戦略：リホストやリビルドといったクラウド移行のパターンを振り返り、生成 AI 時代におけるシステム移行・最適化の考え方を紹介します。既存システムへの生成 AI 適用と新規開発との違いを理解いただけます。生成 AI を活用した既存システムの改善方法：UI の入力補助や既存コンテンツの利用など、具体的な生成 AI の活用ポイントを解説します。実際の適用事例を交えて、どのような改善が期待できるかをご紹介します。開発運用プロセスへの生成 AI 活用：プログラム言語の移行やコードレビューなど、開発運用業務における生成 AI の活用方法を紹介し、効率的な開発プロセスの実現に向けたポイントを解説します。 <div><div>山口 周志 日本マイクロソフト株式会社 カスタマーサクセス事業本部 App Innovationアーキテクト統括本部 App Innovationアーキテクト第三本部 シニア クラウドソリューションアーキテクト デブアドボケイト</div></div>